

第10回山ノ内町議会報告会実施結果報告書（東部上）

日 時	平成29年1月24日（火）午後7時00分から午後8時30分まで
場 所	和合会館
参加人数	住民参加者 40人 議員 12人 事務局 1人
地元協力団体	沓野区・沓野組・渋湯組・横湯組
議員役割分担	<p>総括責任者 高山祐一 司会進行 山本光俊 常任委員会報告者 総務産業常任委員会 徳竹栄子 社会文教常任委員会 望月貞明 広報常任委員会 布施谷裕泉 議会運営委員会 高田佳久 記録者 湯本晴彦 出席議員 山本光俊・湯本晴彦・布施谷裕泉・西宗亮・望月貞明・高山祐一 高田佳久・徳竹栄子・渡辺正男・児玉信治・山本良一・小淵茂昭</p>
次第(担当者)	<p>1. 開会 司会者 山本光俊 2. あいさつ (1) 主催者 町議会議長 小淵茂昭 (2) 共催者代表 沓野区長 湯本喜四郎 3. 報告事項 (1) 議会常任委員会等報告 ①総務産業常任委員会 徳竹栄子 ②社会文教常任委員会 望月貞明 ③広報常任委員会 布施谷裕泉 ④議会運営委員会 高田佳久 (2) 質 疑 4. 懇談事項 意見交換会 5. 閉会 司会者 山本光俊</p>
報告事項の質疑	特になし
議会に取り組んでほしいことの結果	<p>① 観光商工振興策 20名 ② 農林水産業振興策 2名 ③ 子育て・教育施策 7名 ④ 高齢者・障がい者・健康福祉施策 8名 ⑤ 都市基盤・生活環境の整備（上下水道、道路、側溝など） 2名 ⑥ 行財政運営・行政サービスの向上（税、窓口など） 1名</p>
意見交換会での質問と回答	<p>質問 十日町は案内看板が分かりやすい。当町でもすっきりした看板設置を。 回答 その都度、看板を設置しているため、統一感は出ていない。観光交流ビジョンには、案内看板や広告看板などの統一的デザインによる整理・統合とあり、町ではインバウンド対応を含め看板設置の研究を行っている。また、観光施設整備事業補助金を使って、各地区で看板設置を行っている。 質問 来年度から年長児の保育料は無料とのことだが、今年度で卒園する園児の親としては不公平感があり、納得のいく説明を。 回答 どんな施策を行うときでも、恩恵を受ける人と受けない人が出てしまう。</p>

意見交換会での
質問と回答

町長の急な提案のため、議会では納得している部分ばかりでもない。

質問 少子化は、男性の草食系が増えていることにも原因がある。親に対する性教育が必要では。

回答 現状は良く分からないが、教育委員会の管轄。過去に静岡県浜松市引佐北部小中学校を視察したとき、親子で学ぶ性教育の授業があった。今後の取り組みとして検討したい。

【後日回答】

教育委員会に問い合わせたところ、「性教育について学校では年間計画に基づいて実施しています。保護者と学ぶ性教育は、一部の学校では参観日に合わせて行っています。行っていない学校においては実施に向け検討するよう伝えます」とのことでした。

質問 景観観光モデル事業として石畳の補修をお願いしたい。

回答 景観観光モデル事業は、国土交通省へ要望を提出中なので、選定してもらえるように働きかけていきたい。なお、計画では、外国人観光客にわかりやすい案内看板・トイレ施設等の整備と渋温泉街の路面改修と蓮池地区の路面改修を予定している。

質問 渋温泉では夏祭りや各種イベントがあるので、町内の消費を上げていく意味でも、渋温泉の駐車場を町民は半額などにして欲しい。

回答 あくまでも渋湯組での取り決め（渋湯組としては、できないという回答）。町の補助金などは、今後研究していく。

【後日回答】

渋温泉駐車場は、渋湯組の所有・運営で、渋温泉に訪れたお客様の駐車場として主に使われているとのことであり、町有駐車場ではないため町民への補助的な割引制度は今のところ考えていません。

質問 町内でのスキー人口を増やしたい。町民は志賀高原のパーク&ライドを半額などで利用できるようにしてもらいたい。

回答 志賀高原観光協会が中心となったの企画であり、町民の利用もできます。リフト料金の割引等は「志賀高原 Let's スキー」などもあり、現在ある企画やシステムを大いに活用してほしいと思います。

質問 空き家が多くなっているが、改修や改築をして売り出せば、もっと住む人も増えるのでは。

回答 当町では400軒近くの空き家があり、利活用可能な空き家は、空き家バンクに登録してもらえよう広報している。また、廃屋や危険空き家に関しては調査中。議会では、空き家の適正管理に関する条例を早急に制定すべきとの意見を付している。

質問 表向きの住所（大字での住所表記）とお客様向けの住所（地域名での住所表記）があり苦慮している。地域名での住所表記に統一できないか。

